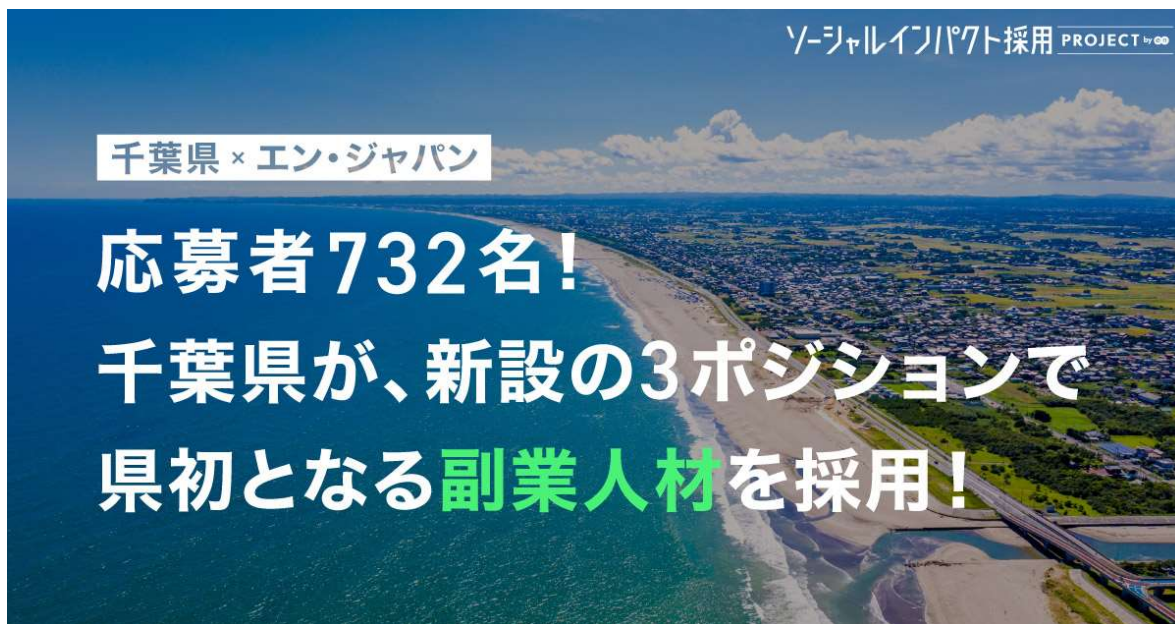


千葉県、エン・ジャパンを通し、 県初ポジションで「副業人材」を採用！

732名の応募から「オープンデータ利活用推進員」
「プロモーション担当」「デザイナー」計3名の入庁が決定。

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2022年12月に千葉県の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』を実施。732名の方にご応募いただき、結果「オープンデータ利活用推進員」「プロモーション担当」「デザイナー」計3名の採用が決定しました。下記、千葉県のコメントと、入庁者の経歴・コメントを紹介します。

プロジェクト詳細



プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2022/31549.html>

特設ページ https://www.enjapan.com/project/chiba_2212/

※上記プレスリリースや記事は公募開始時（2022年12月12日）に掲載されたものです。

千葉県 総務部 総務課長 松尾 三洋氏 コメント

複雑・多様化する行政課題に対し、一層スピード感を持つ的確に対応していくためには、行政の力だけで解決するのではなく、優れた知見や豊富な知識、高度なスキルを県政に活用させていただきたいと思えます。

今回、副業を可能とする雇用形態で募集を行った結果、3名の採用を決定させていただくことができました。今後も様々な分野で副業人材を募集していきたいと考えていますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

入庁者 コメント

オープンデータ利活用推進員 森 泰雄氏

■経歴

大手流通小売業に入社し、データ分析官として、商品開発や店舗運営に関する戦略立案業務を担当。その後、大手インターネット企業にてマーケティングデータコンサルタントとして分析業務に従事。ビッグデータから得られる分析結果をもとに企業が抱える課題の解決や意思決定に繋がる提案を行う。現在は「マーケティングDX戦略プロジェクト」にも取り組む。筑波大学大学院修了（経営学）



千葉県は商業、工業、農業、漁業も盛んで、全国でも上位の生産額や産出額を誇っており、様々な特色を併せ持ったデータが揃っています。これらのデータをうまく活用していくことで、地域課題の解決や、新たなサービスの創出に繋がっていくと感じています。

千葉県は今まさにデジタル技術の活用に県全体で注力されています。そのような変革のタイミングで、県庁の皆さまと一緒にオープンデータの利活用の検討に携われることを嬉しく思っています。民間で培ったこれまでの知識や経験を活かしながら、ぜひ今後の千葉県のデジタル改革に寄与できるような新たな取り組みにも挑戦していきたいと思えます。

千葉県産農林水産物のプロモーション担当 高橋 徹氏

■経歴

総合広告代理店でストラテジックプランニング部に所属。その後、食品メーカーで商品企画部、飲料メーカーで宣伝部に所属。現在は、食品メーカーで商品企画部 部長。



千葉県の風土や施設が好きで、これまで数えきれないほど旅行をしてきました。その千葉県庁が今回の副業募集をしていると知り、応募させていただきました。

これは私の経験ですが、千葉県への旅行で食事が美味しかった記憶はあるのですが、その食材の固有ブランド名称まで覚えていたことはありません。

そこで、これまでの私の知見を活かし、これまで以上に千葉県の食材自身がより魅力的に発信され、広く好感認知をされる様にお手伝いさせていただきたいと思えます。

DX推進を支えるデザイナー 山口 麻巳氏

■経歴

いすみ市出身。東京デザイン専門学校を卒業後、文房具デザイン会社、飲食、美容などを展開している運営会社など様々な業態のグラフィックデザインを経験。商品の箱や袋などをデザインする、パッケージデザインを得意とするが、チラシやロゴなど多種多様に制作経験あり。現在は総合小売業の企業において、店頭広告デザイン、SNSマーケティング等に従事している。

自分が生まれ育った県や市で活躍できるデザイナーを目指しているなかで、千葉県庁がデザイナーを募集していることを知り、出身地である千葉県に自分が培ってきた能力で貢献できるチャンスだと考えて志望しました。

DX推進ということで、まだ難しいと思われがちな部分を視覚的にデザインをすることで、わかりやすく敷居の低いものだということが周知できるよう努力していければと考えています。あまり硬くなりすぎずデザインの提案やアドバイスなどきちんと伝え、クオリティの高い仕事ができるよう頑張ります。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』とターゲットの異なる3つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。

最適な母集団の形成・ブランディング



採用を通じて社会課題の解決に挑む『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』



社会的インパクトの大きな採用を全社横断で支援する一大プロジェクト。中央省庁の幹部候補、地方自治体の副市長・DXを担うデジタル人材、国際NGOの職員など、様々な採用を通じて社会課題の解決に貢献しています。

<https://www.enjapan.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

ソーシャルインパクト採用プロジェクト担当：清水、中林

<https://www.enjapan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : social_impact@en-japan.com

※プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。